



千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936番
(公) 043(222)7207番

93.11.12 No. 3891

全国で11.21全国集会！

つぶせ小選挙区制・政党法
許すな憲法改悪



弱者・貧困者・農民……そして労働者切り捨ての 細川政権をうち倒そう

全く、五十数年前と同じような空気になりつつあります。小選挙区比例代表並立制、政党助成法などの動きは、一億二千万人の総保守化(憲法改悪)につながります。消費税の引き上げはその財源づくりです。おそろしいことです。

(日本大学法学部教授) 北野 弘久氏

細川政権は、社会党を抱き込み「改革」とか「変革」という耳ざわりのいい看板をかかげ自民党よりはましな政権であるかのようない幻想を持たせながら、実際にはとてつもない反動的諸政策を人民大衆におしつける最も危険な内閣であることが日を追うごとに明らかになってきている。

前述の北野教授も述べているように「おそろしい」政権である。過去の侵略について口では「謝罪」しながら、実際には自衛隊法を改悪し、PKO派兵を無制限に拡大しようとしているし、コメ凶作を逆手にとって輸入自由化・農民切り捨てを平然とやるうとしてい

るのが細川政権の実態である。そして、なによりも戦後最悪の反動法案である小選挙区制、政党法を強行採決にうったえても導入しようというのである。自民党ですらできなかったことを幻想のつづいでいるうちにドンドンやっつけてしまおうという極悪内閣である。

そのことを今多くの労働者や文化人、学者

等が気づきはじめている。11・21集会に多くの人士が賛同を寄せてきていることにもそのことは言えるのである。

行政「改革」、経済「改革」の名の下に大増税、首切、弱者切捨てが吹き荒れようとしている。一例をあげれば「規制緩和」は、大資本の経済活動を勝手にままに行えるようにするといふものであり、その結果「最低二二〇万人が失業においやられる」(「東洋経済」より)といわれているのである。

その他、年金制度の改悪、消費税率アップなど増税と独裁政治、そして戦争の出来る国家体制の確立こそが細川・小沢政権の本質であることははっきりと見抜かなければならない。それに加担する社会党、なによりも連合は断じて許せるものでない。

今こそ怒りを行動へ。一人ひとりの結集こそが反動を断つ道。全支部は、全力結集の実現のため奮闘しよう。

集会プログラム



THE NEWS

12:00 開始

■THE NEWSの爆裂ライブ■全員参加の模擬国会? ■飛び入り歓迎! 3分間スピーチ■それから・それから…?

★つぶせ小選挙区制・政党法

許すな憲法改悪

11・21全国集会

14:00~15:30

★国会デモ

15:45~

主催/反戦共同行動委員会



指定列車

千葉駅 9番線 10時59分発 快速逗子行き
(1034F) 最後部乗車のこと